

性同一性障害患者支援センター 第2回海外招待講演

『私のMTF手術とタイのSRS事情』

講師 サングアン先生（プーケットインターナショナルホスピタル）

性同一性障害に対する認識はこの10年で大きく深まりました。2003年には「性同一障害性者の性別の取り扱いの特例に関する法律」も制定され、性別変更が可能になりました。また、2006年には「性同一障害に関する診断と治療のガイドライン」も改訂され、従来の倫理委員会のハードルが取り払われようとしています。しかしながら、我が国の性別適合手術の実施率は依然として諸外国に比べ低いのが実情です。理由として、技術の施設間の格差、高額な医療費、手続きの煩雑さ、が上げられます。そのため海外で手術を受ける患者数は増加の一途をたどっております。そこで私たちは、直の情報提供が必要と考え、海外より定期的に講師をお招きし、講演会活動を行っております。第1回目は台湾のファン先生よりFTM手術と、台湾のGID医療の現状をお話していただき、大変好評を博しました。今回はタイよりMTF手術の権威であるサングアン先生をお招きし、MTF手術の実際と、タイのSRS事情などについて発表していただきます。後半のパネルディスカッションでは、埼玉医大総合医療センター形成外科・美容外科前教授・原科孝雄先生とナグモクリニックの山口悟を交えて、日・タイにおける手術方法・結果・診療システム・費用の違いなど討論をします。

プログラム

13:00~13:30 開場、受付

13:30~13:45 開会の辞
山口 悟

13:45~14:45 招待講演
サングアン先生：「私のMTF手術とタイのSRS事情」

14:45~15:00 休憩

15:00~16:30 パネルディスカッション
日・タイの性別適合手術の専門医による討論
サングワン：プーケットインターナショナルホスピタル(タイ)
原科孝雄：埼玉医大総合医療センター形成外科・美容外科
前教授

山口 悟：ナグモクリニック東京院長

17:00~19:00 懇親会
パネリストと直接話ができます！！
レストラン「野菜畑」

会場地図



東京ウィメンズプラザホール(B1F)

東京都渋谷区神宮前5-53-67

* JR山手線・東急東横線・京王井の頭線：渋谷駅下車
徒歩12分

* 地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線：表参道駅下車
B2出口より徒歩7分

開催日時：12月22日(土)13:30より 受付13:00~

会費：シンポジウム 1,000円、懇親会 3,000円

会場：東京ウィメンズプラザホール(上記地図参照)

申し込み・お問い合わせ

①氏名(フリガナ)②連絡方法(住所、ファクス番号またはメールアドレス)
③懇親会参加希望の有無を明記の上、ファクスまたはE-mailにて
下記宛ご送付ください。

E-mail fujimoto@nagumo.or.jp Fax:03(3490)5808

性同一性障害患者支援センター

〒141-0032

東京都品川区大崎1-11-2

ゲートシティ 大崎イーストタワー1F

医療法人社団ナグモ会ナグモクリニック東京内